

以下の文章は ITmedia ビジネスオンラインホームページより引用

<https://www.itmedia.co.jp/makoto/articles/1309/17/news018.html>

2020年のオリンピック・パラリンピック開催地が東京に決まりましたね。これ以上ない明るい話題だと思います。

著作権の関係から非表示とします。

ものがあるか、アベノミクスならぬスポーツミクス「3本の矢」ということで、考えてみましょう。

### スポーツミクス3本の矢

#### 1. スポーツをすることで健康に（社会保障給付費の抑制）

ご存じかとは思いますが、年々社会保障費は増大の一步をたどっていて、すでに給付費は100兆円を超えてい

著作権の関係から非表示とします。

さらにスポーツの普及を促進します。

#### 2. スポーツをすることで経済活性化（消費の刺激）

現在、日本はデフレからの脱却を目指しています。デフレから脱却するためには消費を促すことが大事です。

著作権の関係から非表示とします。

及していくでしょう。

#### 3. スポーツをすることで職が増える（雇用の創出）

2の消費の刺激に関連することですが、消費が刺激されればそれだけ雇用が生まれます。スポーツ用品業界や

著作権の関係から非表示とします。

ンドキャリアについても対策が取れるでしょう。

以下の文章は 笹川スポーツ財団ホームページより引用

[https://www.ssf.or.jp/ssf\\_eyes/history/olympic\\_legacy/24.html](https://www.ssf.or.jp/ssf_eyes/history/olympic_legacy/24.html)

思い起こせばアジア初の開催となった1964年東京大会。この大会の成功は、国の品質そのもの向上ともなっ

著作権の関係から非表示とします。

を対象とした民間警備会社が登場するなど、オリンピックをビジネスチャンスとしてあらゆる産業が誕生し成長

していった。こうしたオリンピックに伴う効果は、その後の大会でもみられる。例えば、1988年ソウル大会、

著作権の関係から非表示とします。

り知らない経済効果を創出してくれるのである。

**【エキスパート学習のまとめ】**

社会のなかでスポーツが経済にどのような影響を及ぼしているのかをオリンピックを例にあげてまとめてみよう。

次のジグソー学習での発表資料となりますので、しっかりまとめましょう。

社会のなかでスポーツが経済にどのような影響を及ぼしているのかを

オリンピックを例にあげてグループでまとめます。